

市政の執行状況

平成16年第2回市議会定例会が、6月1日から18日まで開催され、多田市長が開会初日に、3月から5月までの市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいき やしお」の実現を目指す、市基本構想の6本柱に分類してお知らせします。

かいてき

新時代を支える

都市の形成

▼路線バスの利便性等の向上を図るため、5月28日に、東武バス株式会社本社において、バス路線網の整備改善等について要望。
▼市内循環バスの平成15年度の利用者数は52040人で、前年度と比較すると9・1パーセント、4333人増加。



▼生活道路としての安全性や道路環境の改善を図るため、鶴ヶ曽根地内の道路改良工事および八潮四丁目地内ほか2件の道路実施設計業務委託を発注。
さらに、市民生活における快適な道路環境を維持するため、主要道路の路面清掃などの業務委託を6件発注。

▼排水路の流下能力の向上と水路環境の改善を図るため、八條地内ほかの水路実施設計業務委託を発注し、効果的な内水排除を図るため、市内排水機場のポンプおよび機械設備の点検整備業務委託を3件発注。
▼民間事業者により整備される高齢

者向け優良賃貸住宅が、新たに27戸増え、7月から入居開始の予定。
▼八潮南部3地区の仮換地指定率は4月30日現在、県施行の西地区が83・5パーセント、公団施行の中央地区が33・3パーセント、本市施行の東地区が61・0パーセント。

▼稲荷伊草第二、鶴ヶ曽根二丁目、西袋上馬場土地地区画整理事業について、それぞれ審議会を開催。
また、稲荷伊草第二および鶴ヶ曽根二丁目土地地区画整理事業については、杭埋設および点検測量業務委託、街路樹管理業務委託を発注。
大瀬古新田土地地区画整理事業については、杭埋設および点検測量業務委託を発注。

西袋上馬場土地地区画整理事業については、杭埋設および点検測量業務委託、物件調査業務委託を発注。
▼上水道事業の委託および工事等の発注状況は、中央浄水場等電気設備定期点検業務をはじめ、道路・宅内漏水等待機業務、中央浄水場PC配水池および1号混和池修繕、浄水場等樹木管理業務、給配水管路図補正業務などを発注。
また、南部中央地区を含めた配水管新設工事を3件、配水管布設替え工事を1件、工事施工監理業務委託を1件発注。

▼平成15年度ダイオキシン類環境調査の結果、平均値0・15ピコグラムで、環境基準値の0・6ピコグラムを下回る。
▼狂犬病予防集合注射を4月19日から28日までの8日間、市内15カ所で行った。また、5月14日衛生委員会総会を開催。
▼資源ごみ等の祝日収集を4月29日のみどりの日から開始。ゴールデンウィークの計4日間で、一日当たり平均約2・7トンと通常の資源ごみの4分の1程度にとどまる。
▼4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動を実施し、交通安全関係団体および関係機関の協力により、広報活動、街頭キャンペーンなどを実施。

やすらぎ

心やすらぐ安全な

生活環境の形成

▼平成15年度ダイオキシン類環境調査の結果、平均値0・15ピコグラムで、環境基準値の0・6ピコグラムを下回る。
▼狂犬病予防集合注射を4月19日から28日までの8日間、市内15カ所で行った。また、5月14日衛生委員会総会を開催。
▼資源ごみ等の祝日収集を4月29日のみどりの日から開始。ゴールデンウィークの計4日間で、一日当たり平均約2・7トンと通常の資源ごみの4分の1程度にとどまる。
▼4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動を実施し、交通安全関係団体および関係機関の協力により、広報活動、街頭キャンペーンなどを実施。

より39件増加し、交通事故は3件増加。
▼5月23日、消防署で平成16年度の新入消防団員18人に対し、新入団員研修を実施。
なお、消火栓に支障があるものが発見されたため、既存の消火栓1616基すべてについて緊急点検を行い、対処することとした。

ふれあい

明るく生きがいに みちた社会の形成

▼諮問機関の「八潮市ボランティア推進審議会」から、3月25日に「八潮市のボランティアと行政のあり方について」の答申が出される。
▼5月15日、エイトアリーナで、市社会福祉協議会との共催による「第32回八潮市高齢者と障害者のスポーツの祭典」を開催し、ボランティアを含め約1000人が参加。



▼利用者が安心・安全かつ快適に利用できるよう公園や広場、運動施設等の年間管理業務委託を発注。
▼1月から4月までの火災発生件数は19件で、昨年の同時期より9件増加。
救急出動件数は、1月から4月まで1011件で、その内交通事故によるものが180件。昨年の同時期

▼国民健康保険財政の安定を図るため、4月1日から次長以下10人の国保徴収対策特別班を設置し、国保税徴収の強化に取り組む。
▼地域の特産物「こまつ菜」を題材に、ハッピーこまちゃんを活用した、手づくりの食育用冊子を作成。全小中学校に配布し、小学5年生が、総合学習や家庭科の時間に活用する計画。

ちから

活気あふれる 産業の形成

▼5月28日、商工業の振興に関する条例制定に係る審議会等を行う。また、「八潮市商工振興審議会」を開催。
▼市民への余暇活動や学習機会の提供の一環として、本年9月、鶴ヶ曽根地内に200区画の市民農園を開設するための条例を今議会に提案。



はぐくみ

明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

▼4月1日に施行した八潮市男女共同参画推進条例を広く市民の皆さんへお知らせするため、市広報紙へ掲載したほか、5月には小学5年生から中学生を対象とした条例啓発パンフレットを作成、配付。
また、4月15日には男女共同参画審議会を開催し、9人の委員を委嘱。
▼第59回国民体育大会の実施に向け、

町会・自治会および社会奉仕団体の調理スタッフを対象とした標準献立調理講習会をブロックごとに毎月1回開催し、民泊の円滑な実施を図る。また、県内の中学生を対象に、国体開催を記念した第1回八潮市市長杯・教育長杯中学校ハンドボール大会を5月15日、16日の2日間、大原中学校、文化スポーツセンターで開催し、大原中学校男子が市長杯で優勝。



▼学校施設整備では、八幡小学校プール漏水、修繕工事が終了。
また、中川・八條北・大瀬・大原・柳之宮の各小学校職員室空調機器設置工事を施工中。
▼平成15年度に開校した「やしお市民大学」は、3月27日で計画した30回の授業が終了。今年度、第2期学生を市広報紙等により募集した結果、35人を入学者と決定し、5月29日メセナにおいて入学式並びに始業式を開催。
▼5月21日から23日までの3日間、八潮メセナで第13回八潮市書道展を開催し、104点の作品を展示。
▼スポーツ振興審議会委員の任期満了に伴い、新たに8人を委嘱。また、平成16年度春のスポーツ教室として、「シェイプアップアクティブクス教室」と「エアロビクス教室」を開催。
▼3月23日、埼玉県指定無形文化財「長板中型形形師」の後継者の初山寛さんと大熊敏男さんが、長板中型形付伝承技術者として埼玉県指定無

すいしん

市民に開かれた計画的な 行政推進体制の形成

▼平成15年度の「生涯学習まちづくり出前講座」の実施状況は、64講座に308件の申込みがあり、受講者は前年度より841人増え、1万9631人。
▼4月28日に住民発議による草加市との合併協議会設置の請求があり、5月11日草加市長に対し、意見を求める。
▼5月11日から八潮市立資料館において、住民票の写し等の証明の発行事務を開始。
▼市民政策提言会議は、今年度、「市民参加のまちづくり」、「魅力ある景観形成」の2つのテーマを検討。
▼4月1日付で市役所一般事務職2人、保育士3人、消防士3人を採用。また、近隣市町との人事交流として、吉川市から職員1人を受け入れ、松伏町に職員1人を派遣。さらに、埼玉県との人事交流では、職員1人を相互に派遣。



▼生涯学習まちづくり推進課
☎328